

令和元年度 神奈川大学 栃木県宮陵会 第1回役員会・忘年会

日時：令和元年12月14日（土）
17時00分～19時30分
場所：BAR「五楽」

1. 開会

2. 挨拶

・栃木県宮陵会 会長 三橋 英之

3. 報告事項

(1) 4～12月の活動報告について

(2) 会員の冠婚葬祭について

【結婚・懐妊】高賀茂沙緒里氏（H29総会出席、FM栃木パーソナリティ）

【懐妊】鈴木 綾氏（過去8回出席）

【懐妊】武藤 恵子氏（H30忘年会出席）

【逝去】杉本 雅秀氏（H24～29副会長）

(3) 会則の改定について

(4) 令和2～3年度の役員（案）

(5) その他

4. 忘年会

(1) 乾杯

・栃木県宮陵会 副会長 池 勝好

—————（歓談）—————

(2) 自己紹介・近況報告

—————（歓談）—————

(3) 福引き

(4) 中締め

・栃木県宮陵会 副会長 佐藤 節夫

出席者名簿

	卒業		氏名	住所	備考
	年度	学部			
1	1963	機械工学科	村上 尚司	栃木市	
2	1964	経済学科	柴田 勇一	宇都宮市	
3	1966	経済学科	池 勝好	壬生町	
4	1967	貿易学科	高田 政直	宇都宮市	
5	1968	経済学科	佐藤 節夫	宇都宮市	
6	1968	機械工学科	藤戸 時一	宇都宮市	
7	1969	機械工学科	瀬在 宏	宇都宮市	
8	1972	法律学科	亀井 光夫	宇都宮市	
9	1975	経済学科	柴田 道夫	宇都宮市	
10	1979	経済学科	斎藤 勝一	宇都宮市	
11	1980	経済学科	高橋 廣宣	宇都宮市	
12	1980	法律学科	川中子 武保	宇都宮市	
13	1982	経済学科	伊藤 秀明	宇都宮市	
14	1984	法律学科	山口 哲昭	宇都宮市	
15	1985	工業経営学科	後藤 正明	小山市	
16	1985	法律学科	三橋 英之	宇都宮市	
17	1987	英語英文学科	松島 貴子	宇都宮市	
18	1988	応用化学科	松島 章	宇都宮市	
19	1989	貿易学科(2部)	和賀井 聡	宇都宮市	
20	1992	機械工学科	関口 巖	佐野市	
21	1994	建築学科	神原 敦子	宇都宮市	
22	2000	電気工学科	三橋 一成	真岡市	
23	2011	法律学科	上野 元	宇都宮市	
24	2017	自治行政学科	岡本 源二郎	宇都宮市	
25	2017	現代ビジネス学科	生井 駿一	宇都宮市	関口氏紹介

令和元年度(4~12月) 活動報告

年 月 日	行 事	報 告
令和元年 6月 21日	トライアスロン部(関東選手権)に差入れ	アクエリアス (500mL*24本)
7月 6日	総会 (ホテルマイステイズ宇都宮)	36名参加
11日	栃木県宮陵会設立54周年記念日	—
7~9月	運動部等の栃木合宿を応援	本年度は無し
9月 14日	父母懇談会で就職講話 (宇都宮グランドホテル)	松島・中田出席
10月 13日	地域代表者会議 (活動状況の講演依頼あり)	台風で中止
	第25回ホームカミングデー (横浜キャンパス)	
11月 21日	第6回ゴルフコンペ	10名参加
12月 14日	第1回役員会・忘年会	25名参加
令和2年 3月	第2回役員会 (決算)	
7月 上旬	総会	第1~2土曜日



父母懇談会「就職に関する講話」

松島事務局長・中田氏（足利銀行今市支店長）



栃木県宮陵会「第6回ゴルフコンペ」

神奈川大学 栃木県宮陵会 会則（案）

(名称)

第1条 本会は、神奈川大学栃木県宮陵会と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本会は、事務所を事務局長（松島章）自宅の栃木県宇都宮市駒生町に置く。

(目的)

第3条 本会は、会員相互の親睦をはかるとともに、神奈川大学及び宮陵会の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、次の事業を行う。

- (1) 総会・役員会の開催
- (2) 会員相互の親睦をはかる事業
- (3) 母校の課外活動応援
- (4) 会員名簿の整備
- (5) 各種ボランティア活動への協力
- (6) その他目的に関する必要な事業

(会員)

第5条 本会は、横浜専門学校、神奈川大学、同大学院及び神奈川大学短期大学部を卒業した者で、栃木県に在住及び勤務するもの、並びにこれに準ずる者をもって組織する。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 会 計 1名
- (5) 幹 事 若干名
- (6) 会計監事 1名
- (7) 相談役 若干名

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において選任する。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員職務)

第9条 会長は、本会の業務を総括し、本会を代表する。

第10条 副会長は、会長を補佐し、会長に支障が生じたときはその職務を代行する。

(役員会)

第11条 役員会は、必要に応じて随時開催する。

2 役員会は、会長が招集する。

(総会)

第12条 総会は、原則として年1回開催するほか、必要に応じて随時開催する。

(資金)

第13条 本会の運営資金は、会費及び寄付金その他の収入をもってこれにあてる。

(会費)

第14条 本会の会費は、年額2,000円とする。ただし、必要に応じ臨時に会費を徴収することがある。

2 会費の改訂は、総会において行う。

(慶弔金)

第15条 慶弔金の支給対象となる事由は次の各号のとおりとし、その金額は会長が決定する。

(1) 本人の結婚

(2) 本人又は配偶者の出産

(3) 本人の死亡

(4) その他、会長が必要と認める場合

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(会則の変更)

第17条 本会則の改正は、総会において行う。

附則

この会則は、平成24年7月14日から施行する。

この会則は、令和2年7月〇〇日から施行する。

令和2～3年度 神奈川大学 栃木県宮陵会 役員(案)

役員名	氏名	卒業年度	卒業学部
会長	三橋 英之	1985年	法学部 法律学科
副会長	高田 政直	1967年	経済学部 貿易学科
〃	小沼 一正	1968年	経済学部 貿易学科
〃	佐藤 節夫	1968年	経済学部 経済学科
〃	大森 敏秋	1974年	経済学部 経済学科
幹事	高橋 廣宣	1980年	経済学部 経済学科
〃	川中子 武保	1980年	法学部 法律学科
〃	伊藤 秀明	1982年	経済学部 経済学科
〃	三橋 一成	2000年	工学部 電気工学科
事務局長	松島 章	1988年	工学部 応用化学科
会計	上野 元	2011年	法学部 法律学科
会計監事	和賀井 聡	1989年	経済学部 貿易学科(2部)
相談役	村上 尚司	1963年	工学部 機械工学科
〃	柴田 勇一	1964年	法経学部 経済学科

次期役員選出用資料(過去の出席状況一覧)

卒業年度	氏名	H27		H28		H29		H30		R1		H24～ 合計 出席数	役員	
		総会	忘年会	総会	忘年会	総会	忘年会	総会	忘年会	総会	忘年会		H30～ R1	R2～ R3(案)
1963	村上 尚司	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	14	顧問	顧問
1964	渡辺 紀洋	○	×	×		○		×	×	×	×	4		
1964	柴田 勇一	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	13	顧問	顧問
1966	池 勝好	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	10	副会長	—
1967	中村 宜嗣	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	7		
1967	高田 政直	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11	—	副会長
1968	小沼 一正	○	○	○	×	○	○	×	○	×	×	14	副会長	副会長
1968	佐藤 節夫	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	14	副会長	副会長
1968	藤戸 時一	/	/	/	/	/	/	○	○	○	○	4		
1969	瀬在 宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11		
1970	木村 朋之	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	8		
1972	阿部 和樹	×		×	×	×						1		
1972	亀井 光夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10		
1973	齋藤 行夫	×			×	○	×	×	×			2		
1974	大森 敏秋	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	12	副会長	副会長
1974	本澤 卓	×	○		×	○		○	×	×	×	7		
1974	橋本 進	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	1		
1975	柴田 道夫	/	/	/	/	/	/	/	/	○	○	2		
1977	渡辺 孝	×		×	×	○	×	×	×	×	×	3		
1977	渡辺 清光	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	12	幹事	—
1978	人見 誠彦		×	×	×	×	×	×	×	×	×	0		
1979	阿久津 正幸	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	9		
1979	斎藤 勝一	×		×	○	○		○	×	×	○	6		
1980	船田 純一	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	4		
1980	高橋 廣宣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	幹事	幹事
1980	川中子 武保	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	11	—	幹事
1981	小堀 茂雄	/	/	/	/	/	/	/	/	○	×	1		
1982	伊藤 秀明	×	○	○	×	○	×	○	×	×	○	10	幹事	幹事
1983	森 圭一				×	×	×	×	×	×		3		
1984	山口 哲昭	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	12		
1985	後藤 正明	×		×	×	○	○	○	○	○	○	6		
1985	三橋 英之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	会長	会長
1986	橋本 文明			×	×	×		×	×	○	×	4		
1987	山形 修治							○	×	○	×	2		
1987	松島 貴子	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	8		
1988	中田 剛史	/	/	/	/	/	/	/	/	×	×	0		
1988	松島 章	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	事務局長	事務局長
1988	福田 桂子	○	○	×		×						3		
1989	和賀井 聡	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	会計監査	会計監査
1991	海老原 正勝	×		×	×	×		×		×	×	0		
1992	関口 巖	×		×	×	○	○	×	×	×	○	6		
1992	長野 剛	×	×	×	×				×	○	×	1		
1993	平岩 秀一		×		×		×	×		×		1		
1993	篠原 理恵	/	/	○	○	×				○	×	4		
1994	神原 敦子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10		
1996	須田 正彦	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	8		
1997	田畑 真美江	×	×	×	×	×			×		×	0		
1998	川村 澄人		×	×	×	×		×	×	×	×	0		
1998	栴田 幸子	/	/	/	/	/	/	○	○	×		2		
1998	高橋 洋行	/	/	/	/	/	/	×	○	×	○	2		
1999	福地 泰芳	/	/	/	/	/	/	/	/	○	×	1		
2000	三橋 一成	○	×	○	×	×	○	×	○	○	○	12	幹事	幹事
2003	五十畑 有紀枝	×	×	×	×	×		×	×	○	×	1		
2006	鈴木 綾	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	8		
2009	高山 環			×			×				×	0		
2010	高賀茂 沙緒里	/	/	/	/	○	×	×			×	1		
2011	上野 元	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	12	会計	会計
2012	小堀 佑真	/	×	×								0		
2005	武藤 大	/	/	/	/	/	/	/	/	×		0		
2005	武藤 恵子	/	/	/	/	×	×	×	○	×	×	1		
2017	岡本 源二郎	/	/	/	/	/	/	×		○	○	2		
2017	生井 駿一	/	/	/	/	/	/	/	/	○	○	1		

会社情報

Corporate

製品情報

Products

技術情報

Technology

最新情報

Topics

海外拠点

Overseas

アクセス

Access

採用情報

Recruiting



会社情報トップ

HOME > 会社情報 > 社長メッセージ

社長メッセージ

会社概要

アクセス

CSR 活動

採用情報

福利厚生

ゴム製品、電子・電気製品の
製品化、量産化のことなら
お気軽にお問い合わせ下さい

電話でのお問い合わせ

0285-49-3045

8:30~17:15（平日）土日祝定休

メールでのお問い合わせ



社長メッセージ

TOA's challenge 目指すもの それは常に最高のQuality、創業以来持ち続けた当社の精神です

台風19号による被害にあわれた方々に対し心よりお見舞い申し上げますと共に1日も早いご復興を心よりお祈り申し上げます。

2019年11月29日、弊社第59回、株主総会後の役員会にて代表取締役役に就任いたしました。

令和元年、新しい年号の始まりと当社60年目と言う大きな節目の年に就任した事も何かしらの運命と思い、諸先輩方が築いてこられた歴史、伝統、技術を継承し、当社をご愛顧頂いておりますお客様、協力会社様と共に次の5年、10年を迎える事、100年企業を目指し更なる飛躍に向け邁進してまいります。

また、当社はゴム、電気キーワードを主たる事業として運営しておりますが、新しい事業へのチャレンジももう一つのキーワードとし常に『感謝の気持ち』『チャレンジ精神』『一期一会の精神』でお客様、協力メーカー様へ接してまいります。

これからもよろしくお願い申し上げます

トーアテック株式会社
代表取締役
長野 剛

神奈川県立神奈川大学校歌

作詞 神保光太郎
作曲 高田 三郎

はつらつと ♩ = 88

い わ を っ ち と ど ろ に か え す ま し ろ な る な み の ゆ く え よ あ け そ め し に

ほ ん の み ら い わ き お こ る あ か つ き の た せ か い は よ ぶ せ

か い は よ ぶ ひ か り は こ こ に わ れ ら わ れ っ た が な が わ だ い が く

一 岩をうち とどろに返す
真白なる 波のゆくえよ
あけそめし 日本の未来
湧きおこる あかつきの歌
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
ひかりはここに
われら われら 神奈川大学

二 空をあく 涯てなくあをく
船は航く 遠きわたつみ
ひとすぢの、真理の潮路
相寄りて 今日も究めん
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
ひかりはここに
われら われら 神奈川大学

三 丘に立ち 祖国を想ふ
混沌の 雲のゆきかい
日に烈し ほのほの決意
あたらしき 歴史の朝よ
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
ひかりはここに
われら われら 神奈川大学

(歌詞は原譜記載表記による)